

令和3年度鳥取大学修学支援事業基金 学生の感謝のことは

本年度の事業により支援を受けた学生から、ご寄付を頂いた方々に対する感謝のことが届いています。

その一部をご紹介します。

(注) 学生の学年は奨学金給付時(令和3年12月)のもの

地域学部2年 Aさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は、講義で必要な教科書代や学費等に充てさせていただきます。

私は地域学部にて在籍しており、現在、さまざまな観点から教育について学んでいます。卒業後は教師として、子どもたちと共に成長できるような立派な先生になりたいと考えています。私は大学2年生で、ちょうどコロナによる大きな影響を受けた学年でもあります。入学した頃はすべてがオンライン授業となり、入学式も行われないうえ友人もすぐにはできず、アルバイト探しもかなり困難な状況下にありました。今年は実習による行動制限でアルバイトに行けない日もあり、このような機会をいただけたことに本当に感謝したいと思います。

修学支援事業基金に寄付して下さった学内外のみなさまに感謝するとともに、今後の大学生活をより有意義なものとしていきたいと思っています。

医学部1年 Bさん

まずは修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。私は医学部生命科学科にて在籍しており、在学中はウイルス学や微生物学などを、卒業後は国際感染症の研究を行っていきたくと思っています。また、global healthの維持や改善を軸として、活動していきたいと考えております。いただいた奨学金は、来年からは米子での学習が始まるので、専門科目の教科書の購入や語学学習などに充てさせていただきます。コロナ禍という見通しの見えない不安な環境で、貴重な給付金をいただけるということに非常に感謝しております。この度は、誠にありがとうございました。

工学部1年 Cさん

この度は、修学支援事業基金から奨学金を給付していただき、ありがとうございます。私は工学部に所属しており、いただいた奨学金は、これから必要となる教科書や参考書の購入費用、検定試験費用などに充てさせていただきます。

私は父子家庭で貧しく、日々アルバイトをして生活しています。生活が困窮している中で、検定試験が受けられるかどうか不安な日々を過ごしていましたが、今回いただいた奨学金で受けさせていただけることに対し大変心強く感じています。

修学支援事業基金に寄付して下さった皆様への感謝を忘れません。大学生活を有意義なものにできるよう勉学に励みます。この度は本当にありがとうございました。

農学部3年 Dさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。頂いた奨学金は、教科書代などの学費に充てさせていただきます。

私は今、農学部で獣医学について学んでおり、将来は多くの人の役に立てるように勉学に励んでいます。コロナ禍でアルバイトも減り、貯金を切り崩して生活している私にとって、今回の給付はとて有難いものでした。

修学支援事業基金に寄付してくださった方々に感謝するとともに、大学生活をより有意義なものにすることで恩返ししたいと思います。

本当にありがとうございました。
